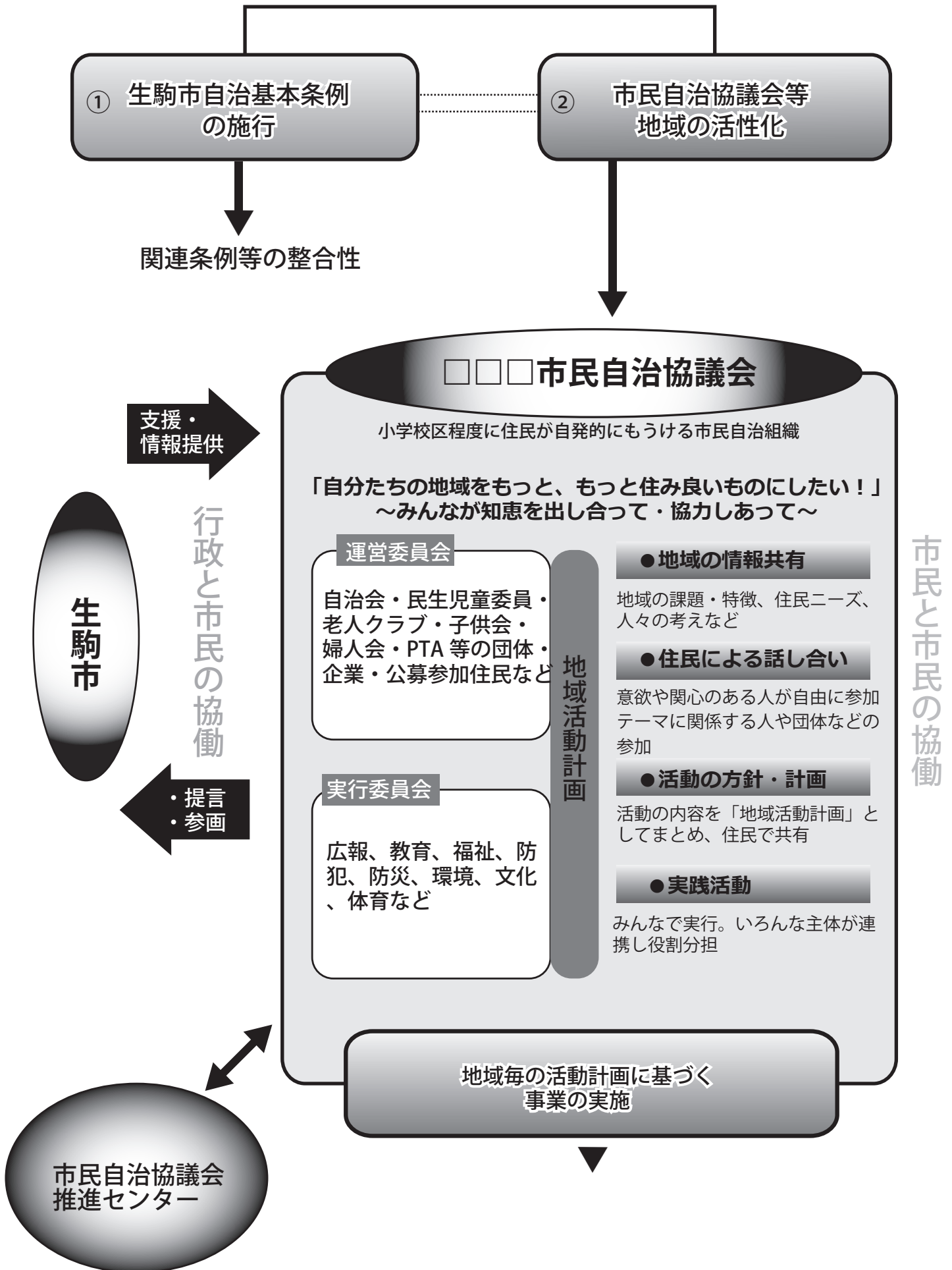


# 市民活動推進イメージ

このイメージはタウンミーティングで説明されたスライドを基に作成しています。



※地域全体に市民自治協議会を推進して行くためには必要

# 市民自治協議会の推進

## 1 市民活動センター「ららポート」及び市民活動推進課登録活動団体等との 連関について

●「市民自治協議会」においては、地域活動計画の作成や活動実施の段階で、従来の地縁関係団体に加え、テーマ毎に活動する団体等の参加が想定されている。

●現在、自治連合会を中心にそのイメージを認識してもらうために説明会や他府県の先進事例の訪問等が行われている。

●それらを踏まえると、「ららポート」登録団体や市民活動推進課登録団体においても、生駒市のまちづくりのイメージや「市民自治協議会」における各団体の協働イメージについて、何らかの計画的な情報提供、イメージ提供が必要ではないかと考えられる。

●それらが実施されることによって、各活動グループにおいても地域と密接に連携していけることとなり、より活性化が促進されることとなる。

(運営委員会：既存の自治会組織に加え、個人としてあるいは活動グループとして加わることが出来る)

(実行委員会：広報、教育、福祉、防犯、防災、環境、文化、体育などのテーマあり)

## 2 市民活動センター「ららポート」の潤滑油的な役割について

●「市民自治協議会」において、自治会などの地縁団体とテーマ別の活動団体が協働しての「運営委員会」や「実行委員会」を組織して行く場合、その運営手法や実行力の発揮方法について、軌道に乗るまではなんらかのサポートが必要であると考えられる。(特にテーマ別のグループについて)

●テーマ別の活動グループが地域と協働していく上においては、「ららポート」がコーディネーター役をするか、あるいはコーディネーターを育成する必要がある。

●「市民自治協議会」を積極的に押しすすめるために、先進事例としては「市民自治協議会推進センター（市民主体）」等の設置なども行っているようである。その場合でも一定の軌道に乗るまでは、「ららポート」がコーディネート役又は支援する必要があると思われる。